

シルバー人材センターの情報をお届けします

久留米市シルバー人材センター

会報

高良山

第132号

令和5年
1月号

萬古清風

令和5年
1月号

卯

※萬古清風:いにしえから清らかな風が変わることなく吹いてくるの意



編集・発行
公益社団法人

久留米市シルバー人材センター

(本部) 西町 873-7 ☎0942 (35) 5229
(西部出張所) 三潯町玉満 2949-1
三潯生涯学習センター2階
☎0942 (64) 5671
(東部出張所) 善導寺町飯田 601-1-2
☎0942 (47) 6700

新年のごあいさつ

理事長 奈良崎洋治



新年あけましておめでとございます。
発注者、関係者の皆さま、そして会員の皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、令和2年、3年と新型コロナウイルス禍により、シルバー事業も大きな影響を受けましたが、昨年は会員数、事業実績とも前年を上回り、いく分明るさの見た一年となりました。

しかし、高齢者が新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすいことは変わりなく、引き続き基本的な感染防止対策に努めていただき、一緒にこの状況を乗り越えていきたいと思えます。また、こうした状況だからこそ、女性を始めとする会員拡大や新規分野の開拓など、より積極的な取り組みが必要です。

本年10月より消費税インボイス制度の導入が開始されるなど、センターを取り巻く環境は厳しい状況が続きますが、市民の皆さまから親しまれ、信頼されるシルバー人材センターであるために、更なる努力を重ねる所存です。

最後に、発注者、関係者の皆さまに引き続き厚いご支援をお願いするとともに、会員お一人おひとりがセンターでの活動を通じ、明るく健康で幸多き年となることをお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。



新年のごあいさつ

久留米市長 原口新五



新年あけましておめでとございます。
皆様におかれましては、よき新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立・共働・共助」を基本理念に、高齢者の皆様に就業の機会を提供され、活力ある地域社会づくりに大きく貢献していただいていることに敬意を表します。

また、会員の皆様には、「コロナ禍で活動の制約がある中、多彩な技能や知識、経験を活かしてさまざまな業務で活躍いただき、地域の活性化に寄与されておられますことに感謝申し上げます。

私は、久留米市が県南の中核都市として持続的に発展できるように、「安心・安全のまち」、「活力のあるまち」、「活き活き生活できる、活躍できる共生のまち」の3つの視点でまちづくりに取り組んでおります。

昨今、全国的な人口減少、少子高齢化が進む中、久留米市が活力を維持し、今後も持続的に発展していくためには、年齢を問わず誰もが活躍できる場を創出していくことがこれまで以上に重要になっていると考えております。

会員の皆様におかれましては、豊富な知識や経験を存分に発揮していただき、地域のニーズに添えていただくとともに、市としても、シルバー人材センターと連携しながら、高齢者が健康で、生き生きと活躍できるまちづくりに引き続き取り組んでまいりますので、ご協力よろしくお願い申し上げます。

結びに、シルバー人材センターの益々のご発展、会員の皆様のご活躍とご健勝を心より祈念し、新年のごあいさつといたします。



久留米市長&久留米市議会議長を表敬訪問



【副市長を囲んで記念撮影】



【副市長との懇談風景】



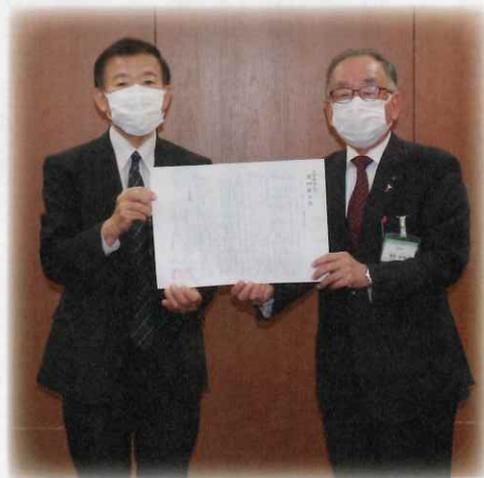
【副議長を囲んで記念撮影】



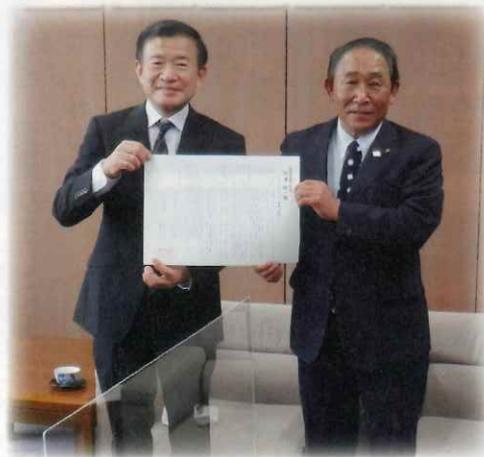
【理事長から副議長へ要請文渡し】

シルバー人材センターへの久留米市からの支援などの要請をかねて、去る11月15日に原口市長（代理橋本副市長）、22日に石井市議会議長（代理市川市議会副議長）を表敬訪問しました。

当センターからは奈良崎理事長をはじめ、田中総務部長、平井事業部副部長、福島安全推進部長、内野広報委員長、渡邊女性委員長、堀江常務理事が出席し、日頃の配慮や支援に対して、お礼を申し上げ、副市長からは、「今後も地域のニーズに添えていただきたい。」と言われました。今後も一層のご支援をお願いし、表敬訪問いたしました。



【理事長と副市長 要請文を挟んで】



【理事長と副議長 要請文を挟んで】

理事(監事)候補者選考委員会からのお知らせ

令和5年度役員改選に伴う
理事候補者の推薦受付について

令和5年度は、任期満了による役員の改選年度です。センターでは、役員改選に伴う理事候補者の推薦の受付を行います。

推薦方法は本部・東西出張所に「推薦書」を備えつけていますので、必要事項をご記入のうえ、**令和5年2月7日(火)まで**に提出をお願いします。

推薦対象人数 理事 5名
尚、推薦には一定の条件が必要です。

① 3名以上の推薦者が必要。ただし、同一会員の複数推薦、理事監事候補者選考委員会委員からの推薦及び立候補することは無効。

② 被推薦人の承諾を得ること。

③ 当センターでの就業経験及びセンターの役割について相当の知識がある者が望ましい。

④ 被推薦人は地域班長、職群・職域班長及び副班長、リーダー、専門委員会委員の実務経験が延べ1年以上あることが望ましい。

⑤ 年齢が5月末日で78歳未満の者。
(昭和20年6月1日以降に生まれた者)

※詳細については事務局までお問い合わせください。

第二回事業説明会・

入会説明会開催します

シルバーでの働き方をより多くの方々に知っていただくために、「第二回事業説明会・入会説明会」を東・西・南・北部地区の4会場で開催します。

(北部地区)

日時 **令和5年1月19日(木)10時開会**

場所 **合川校区コミュニティセンター**

(東部地区)

日時 **令和5年1月20日(金)10時開会**

場所 **田主丸校区コミュニティセンター**

(南部地区)

日時 **令和5年1月23日(月)10時開会**

場所 **南校区コミュニティセンター**

(西部地区)

日時 **令和5年1月24日(火)14時開会**

場所 **城島げんきかん**

シルバーの会員となつて、仲間と就業したい方、少しでも収入を得たい方、趣味を活かしたい方などのご参加をお待ちしています。この説明会で入会申込みをした方は、1月末に入会することができます。

第一回事業説明会・入会説明会では、**56**

名の方が参加され、25名の方が入会されました。お知り合いの方がいましたら、ぜひお誘いください。

令和5年度会費納入・誓約書

提出のお願い

令和5年度の会費(3,000円)・誓約書の納入・提出の受付を1月からセンター本部・東西出張所にて開始します。

4月末日までに納入・提出いただきますようお願いいたします。

令和5年度定時総会開催予定日

年に一度の定時総会ですので、必ずご出席ください。

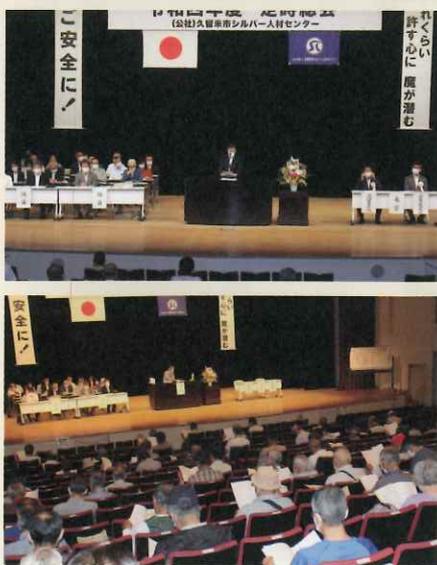
開催日時 **令和5年6月6日(火)**

13時30分開会

開催場所 **石橋文化ホール**

(久留米市野中町)

尚、コロナ禍で会場の使用ができない場合又は多数の出席を控えなければならない場合など、変更が生じた場合は、改めてお知らせします。



【令和4年度定時総会の様子】



安全就業促進大会開催



本年度の安全就業促進大会を11月19日(土)に久留米リサーチセンタービルで14時30分より開催しました。本年度もコロナ禍の影響により一ヶ所での開催とし、人と人との間隔を十分取れるよう広い会場を利用しました。

大会は

- ① 物故者に対する黙祷
- ② 理事長挨拶
- ③ 安全推進委員長挨拶
- ④ 安全講話「令和三年度事故の振り返り」
- ⑤ 記念講話「高齢者の交通事故防止について」
- ⑥ 安全就業宣言

岩本安全推進委員

講師 久留米警察署 交通第一課

小倉総務係長

と進み、充実した大会となりました。

※68名(本部42名、西部地区12名、東部地区14名)が参加。

記念講話では、久留米警察署より交通事故事例や道路交通法改正に伴う交通法規等について詳しくお話しいただきました。また、模擬運転装置を使った体験もあり、交通マナーに大変参考になりました。

会員の皆様も安全運転をお願いします。



【福島 安全推進委員長あいさつ】



【久留米警察署 小倉総務係長による記念講話】



県連合会主催

安全就業促進大会

安全就業優良センターに当センターが選出される

11月29日(火)に福岡市立東市民センターにおいて安全就業優良センターに当センターを含め、県内12センターが表彰を受けました。

当センターからは、奈良崎理事長、福島安全推進委員長、齊藤安全推進委員長、中村安全推進委員、他職員の内6名が出席いたしました。

その後、大会は安全標語の入賞表彰、安全講話、記念講話へと進み、盛大に終了しました。

日頃から会員皆様の安全意識の高揚により、受賞することができました。ありがとうございます。ご協力をお願いします。



【入賞表彰式の様子】

次期(令和5~6年度)の安全標語を募集

シルバー会員を対象に「安全標語」を募集します。奮ってご応募ください。

自作品であっても他大会等で入選した標語やスローガン及び他の盗用、盗作等の作品についての提出はできません。

標語主題…安全就業の推進を目的としたもの

課題(条件)…今回、「無事故」ゆとり「ヒヤリ」の文字を使用しないこと

(類似標語が多数存在するため)

応募方法…任意の用紙に「安全標語、会員番号、氏名」を記入し、事務局へ

持参又は郵送してください。

一人何点でも結構です。

募集期間…令和5年1月4日~2月15日まで(当日消印有効)

作品選考…優秀賞、次席、佳作等、応募数に応じ選考します。

選考結果…令和5年高良山7月号で周知します。

表 彰…安全就業促進大会で行う予定です。ただし、コロナ禍等で状況が変化した場合は、改めてお知らせいたします。尚、優秀作品は本部前の掲示板に掲示します。

(安全推進委員会)

2023年11月19日開催の安全就業促進大会の様子

職群・職域班長会議を開催

◇ 職群班長会議 ◇

日 時: 10月27日(木) 14時～
場 所: シルバー人材センター 本部
2階研修室

◇ 職域班長会議 ◇

日 時: 11月4日(金) 14時～
場 所: シルバー人材センター 本部
2階研修室

各会議とも貴重なご意見をいただきました。担当する委員会で課題を検討し、就業環境の改善につなげていきたいと思っております。

各種講習会を開催

◇ 筆耕講習会 ◇

日 時: 10月31日(月) 13時30分～
場 所: シルバー人材センター 本部2階研修室

筆耕就業会員及び筆耕就業希望会員を対象に、廣重敏恵会員を講師として、葉書や封書のおて名書きについての講習を行いました。次回講習会は、賞状書きを行う予定です。



◇ 草刈安全講習会 ◇

日 時: 11月22日(火) 13時30分～
場 所: シルバー人材センター 本部
2階研修室

草刈就業時の石飛等の事故防止及び機械の安全な取扱い習得を目的とした安全講習会を開催しました。県連合会で草刈講師として活躍されている渡辺先生をお招きし、草刈りをする上での安全のポイントについて講習していただきました。

◇ 除草講習会 ◇

日 時: 12月1日(木) 10時～
場 所: えーるピア久留米
(諏訪野町)

雨天のため急遽日程を変更し、地域貢献を兼ねた実践形式の除草講習会を除草1班大山班長を講師として開催しました。班員間の情報共有も行われ、また、えーるピア久留米利用の市民の方にも当センターをPRすることができました。

最低賃金改正に伴う配分金の見直し

福岡県最低賃金が1時間870円から900円に改定されました。(令和4年10月から適用)

この改定に伴い、令和5年4月1日より配分金単価を基本30円増、一部3.5%増といたします。(ワンコイン等除く)

女性セミナーを開催



【就業会員紹介の様子】



【バザーの様子】

日 時: 11月17日(木) 13時00分～ 場 所: 久留米リサーチセンタービル

福岡県連合会の高齢者活躍人材確保育成事業の一環で、女性会員を拡大することを目的とした女性セミナーを久留米市で開催しました。筑後地区で初開催ということもあり、筑後地区9つのシルバー人材センターの協力も得てバザーや講演会を行いました。各センター及び久留米市関係各位の協賛をいただいで抽選会を開催し、大盛況で終えることが出来ました。

開催にあたり、久留米市関係各位、筑後地区のセンター並びに役職員のご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

第3回 会員のつどいのご案内

日時:令和5年2月8日(水)13:00~(受付)

会場:田主丸複合文化施設 そよ風ホール(田主丸町田主丸770番地1)

内容:健康に役立つ講座【脳元気生活!】・意見交換会・就業案内・ビンゴゲーム

※参加者には健康によりプレゼント付き♪

※会員以外の方もご参加いただけます。

※コロナの感染状況により、延期又は中止となる場合があります。



第2回 会員のつどいを開催しました

日時:11月11日(金)13:00~

会場:三潁生涯学習センター 2階研修室

内容:健康講座(プレゼント付)、意見交換会、
就業募集案内、ビンゴゲーム

今回も前回好評いただいた久留米ヤクルトさんによる健康教室講座を開きました。免疫とは何かわかり易く説明があり、免疫を維持するために血流改善の爪もみや身体機能を高める体操を講師の声掛けと一緒に行いました。ビンゴゲームや、最後には嬉しいお土産付きで楽しい時間を過ごしました。



【会員のつどいの様子】



【コスモスフェスティバルでの小物販売の様子】

イベントに参加しました

■久留米市コスモスフェスティバル

10月22・23・29・30日

コスモスパーク北野

■ふるさとくるめ農業まつり

11月12・13日

久留米百年公園・多目的広場

3年ぶりに開催のイベントに参加しました。手作り小物の展示販売を行いながら、会員募集のチラシ配布をしました。天気にも恵まれ、たくさんの来場者で賑わい、完売した小物もありました。これからもイベントに参加し、女性会員拡大に努めていきます。



【ふるさとくるめ農業まつりでの活動の様子】

編集後記

謹んで、新春の御慶び申し上げます。

昨年は、多くの痛ましい事件が起こりました。「平和とは何か。人の命とは何か」が問われ続けられた1年だったように思います。

一方で、コロナとの共存が浸透し、少しずつですが、人と人の触れ合いの場が戻って来たことを実感します。

久留米市シルバー人材センターにおきましても「定時総会」をはじめ、様々な行事を催すことができました。特に「シニア女性応援セミナー」は初の久留米開催となり、多数の参加を頂きました。ありがとうございました。

今年も普及啓発活動やイベント等の参加を通じて、昨年以上に活動の輪を広げていきたいと思っております。お力添えの程、よろしくお願い致します。

本年が、皆様にとって平和で穏やかな1年となりますように願っています。

広報委員 森山妙子

会員のひろば

網戸・襖・障子張替え業務

就業場所: シルバー人材センター 本部1階作業所及びお客さま宅
就業人数: 2名



左から
河原信幸(かわはらのぶゆき)さん
※就業歴11年

榊雅宏(さかきまさひろ)さん
※就業歴5ヶ月

今回取材を受けていただいたお二人は、現役時代は全くの畑違いの仕事をしていました。当センターに入会し、初めて襖・障子張り替えの仕事に携わるようになりました。当初は不慣れなことも多く、分からないことが多々あったという河原さんも先輩方から丁寧な指導の下で仕事を覚えていき、今年で11年目のベテランになりました。

榊さんは今年4月に入会后、5月から河原さんの指導の下、息の合った仕事ぶりで日々作業を進めています。

現在、多い月で約20件近くの受注を請けることもあり、発注者からの相談に応じながら対応することでリピーターも増えていき、信頼も厚く頼られる存在となっています。

【難しい点】

エレベーターのないマンション等では、階段を利用して障子、網戸等の出し入れをしなければならず、体力的にも大変な作業の一つです。また、お客様から依頼を受けて初めて成り立つ就業ですので、そのニーズに適切に対応していくことが求められます。高齢者からの発注も多いため、じっくり要望を聴きながらきめ細かく対応することを心がけています。(河原さん談話)



(すでに息の合った仕事ぶりで、効率よく作業を行っています。)



【今後の課題】

就業会員の確保や人材育成を図り後継者を育てることが、現在のシルバー人材センターの共通の大きな課題です。襖・障子張替の作業も例外ではなく、榊さんが入会するまでは一人で就業する期間が長く続きました。

入会会員を増やし、就業会員を増やす。そして、その仕事を引き継いでいく人材を育成すること。この課題には、継続して取り組まなければならないと感じました。